

令和 6 年度 広島県の国民健康保険医療費等の概況について

1 要旨・目的

広島県内の国民健康保険（市町国民健康保険及び国民健康保険組合）及び後期高齢者医療における令和 6 年度の医療費等の状況を取りまとめたので、概要を報告する。

2 現状・背景

国民健康保険医療費等の概況については、毎年、医療費の現況等を把握するため、国民健康保険事業年報等のデータに基づき作成している。

3 概要

(1) 調査対象

広島県内の国民健康保険及び後期高齢者医療

(2) 調査期間

令和 6 年度

(3) 調査結果（詳細は別紙のとおり）

令和 6 年度における一人当たり医療費は、市町国民健康保険では約 44.8 万円で全国平均より約 2.8 万円高く、47 都道府県中 21 位となっている。

また、後期高齢者医療では約 106.4 万円で、全国平均よりも約 10 万円高く、都道府県別では 11 位となっている。

(4) 今後の対応

第 4 期広島県医療費適正化計画の取組の基本方針である県民の健康づくりに向けた取組等を推進する。

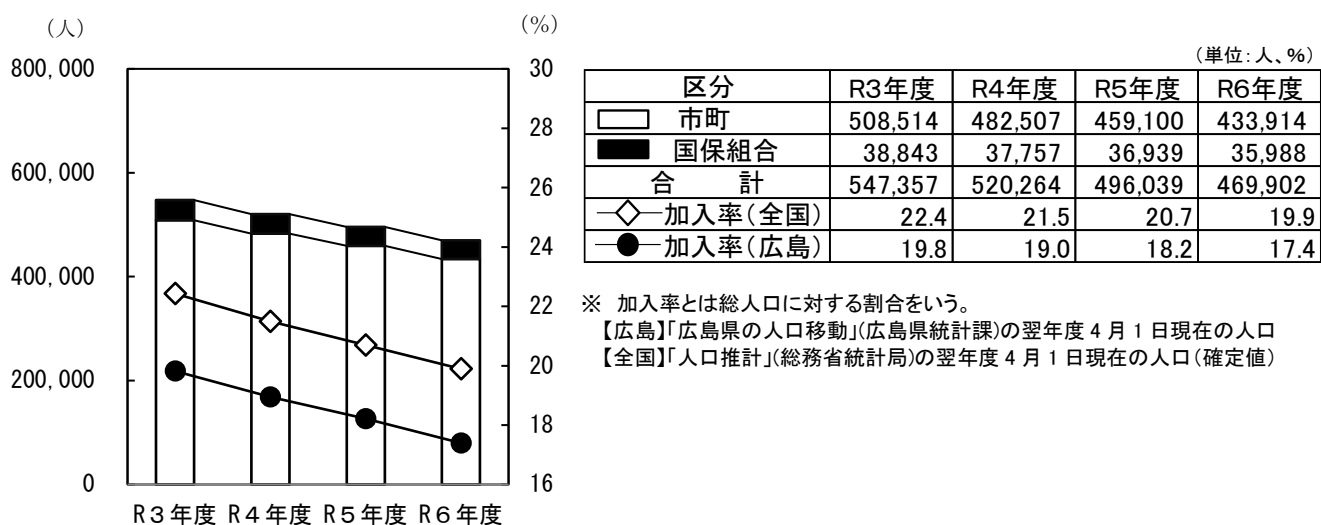
令和6年度 広島県の国民健康保険医療費等の概況

1 国民健康保険

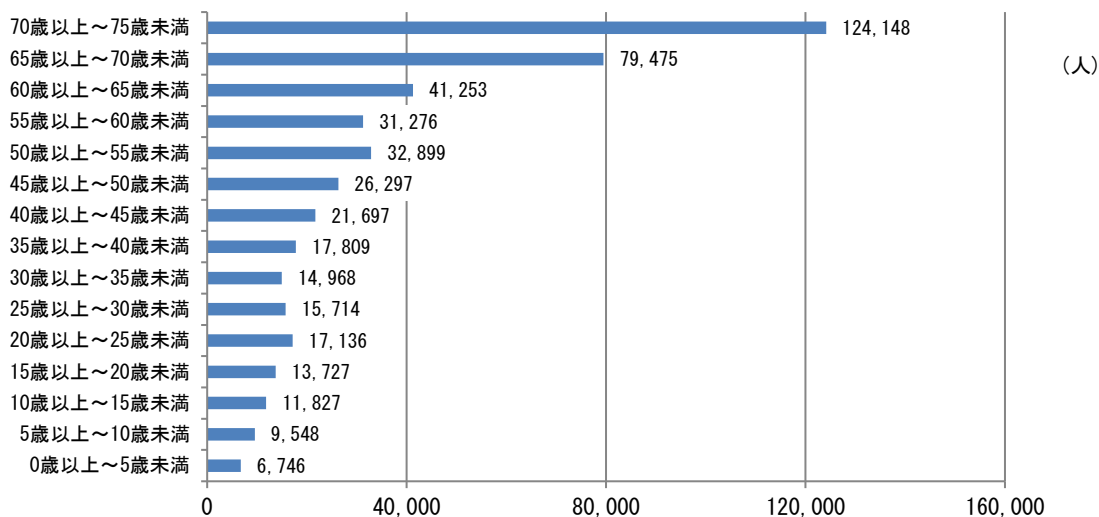
(1) 被保険者数の推移

令和6年度末の県内国保被保険者数は469,902人(加入率17.4%)、うち市町国保被保険者数は433,914人(加入率16.1%)となっている。

■ 広島県の国保被保険者数の推移 (各年度3月末現在)



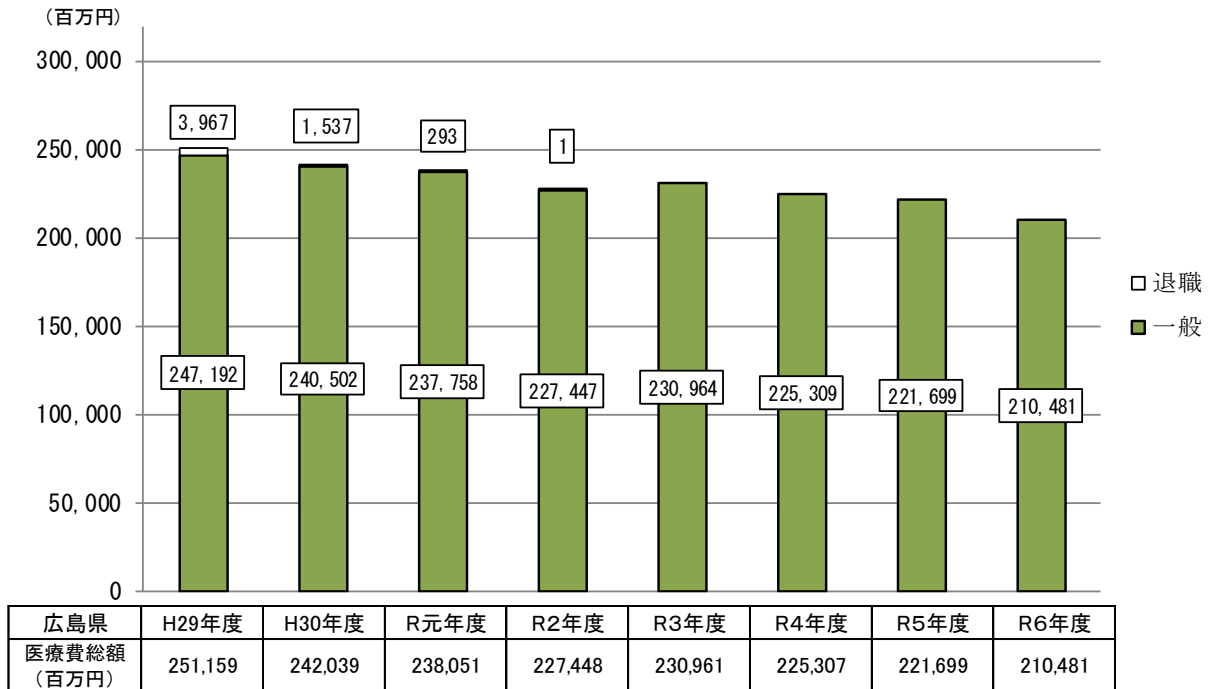
■ 広島県の年齢階層別国保被保険者数 (令和7年9月末現在)



(2) 医療費の推移

令和6年度の県内国民健康保険（市町国保及び国保組合）の医療費は、約2,105億円（対前年度比約5.1%減）となっている。

■ 広島県の国民健康保険医療費の推移



※1 医療費は市町国保及び国保組合の計。

※2 令和3年度から退職分医療費が負の数となったことからグラフに掲載していないため、表とグラフの金額が一致しない場合がある。

※3 単位以下を四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないことがある。

※4 「一般」とは、国保被保険者のうち退職被保険者を除いた一般被保険者に係る医療費。

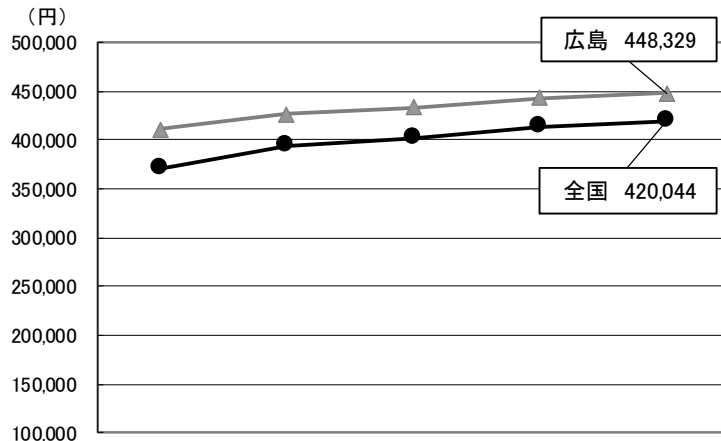
※5 「退職」とは、国保被保険者のうち、被用者年金の老齢(退職)年金受給者である退職被保険者(本人)とその家族(被扶養者)に係る医療費。

(3) 市町村国保に係る一人当たり医療費の推移

令和6年度の県内市町国保の一人当たり医療費（速報値）は、全国平均よりも約2.8万円高い448,329円となり、全国平均の約1.07倍となっている。

都道府県別順位では21位（前年度は19位）となっている。

■ 市町村国保に係る一人当たり医療費



	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
[広島] 一人当たり医療費 (円)	410,829	426,495	433,126	443,088	448,329
[全国] 一人当たり医療費 (円)	370,881	394,729	402,506	413,701	420,044

※1 一人当たり医療費は広島・全国ともに市町村計。

※2 R6年度は広島・全国ともに速報値。

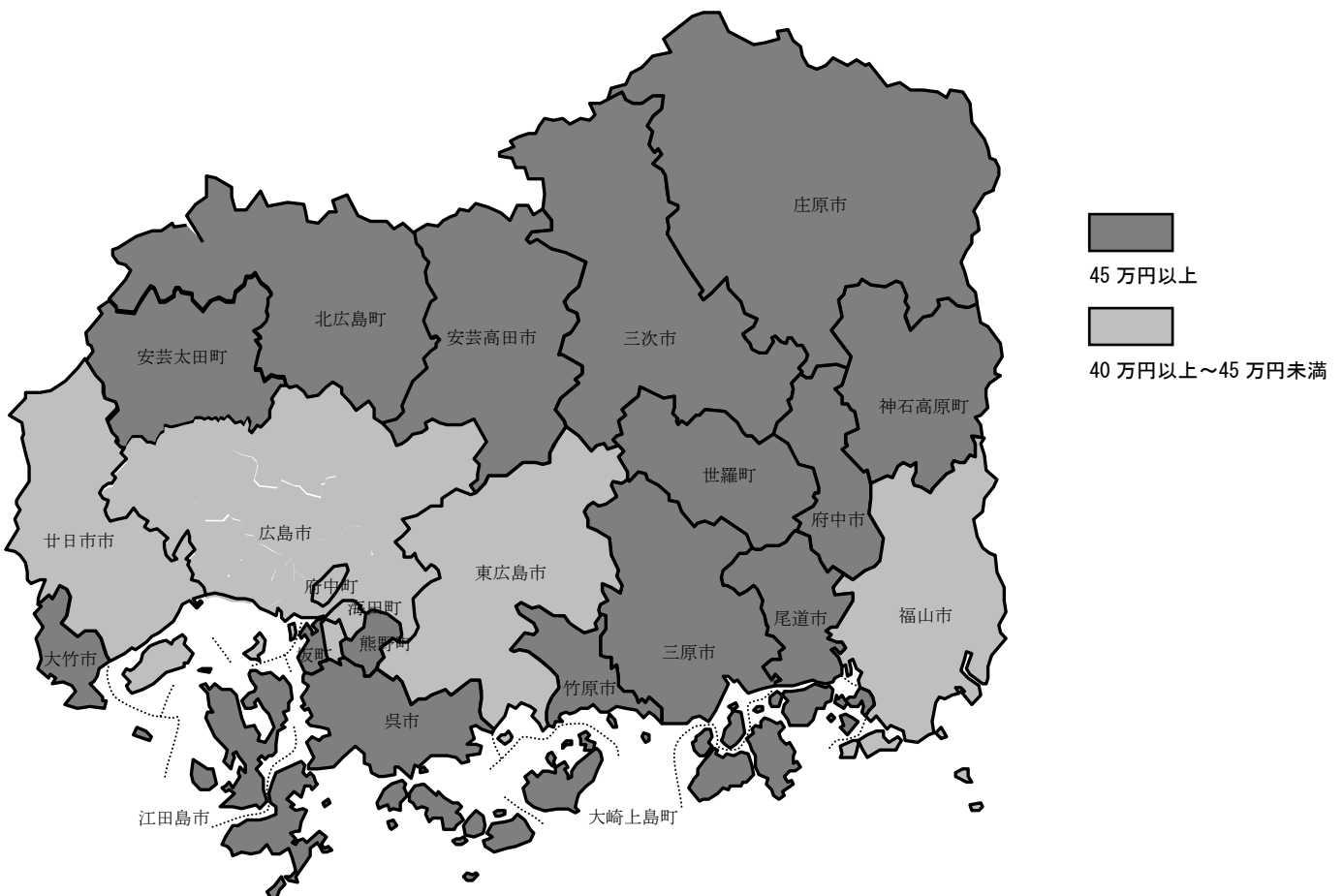
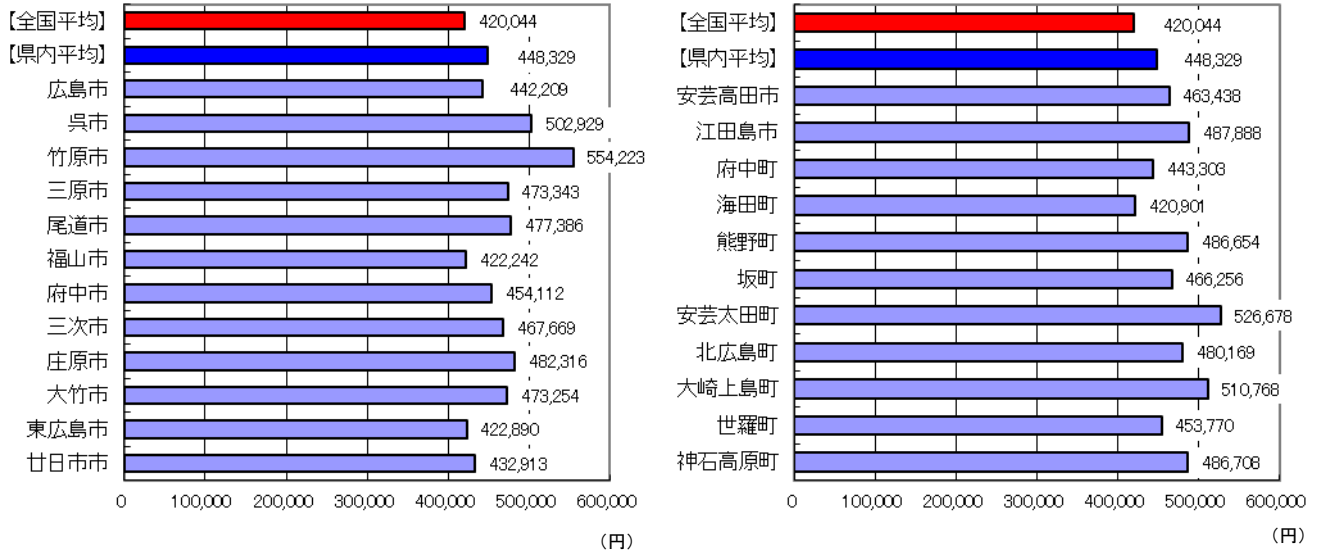
■ 令和6年度市町村国保に係る一人当たり医療費《速報》

順位	前年比	都道府県	R6年度
1	→	島根県	529,026
2	→	山口県	523,492
3	→	佐賀県	518,623
4	→	鹿児島県	516,402
5	→	香川県	510,441
6	→	大分県	502,577
7	→	長崎県	494,559
8	→	徳島県	482,988
9	→	高知県	480,094
10	→	熊本県	476,960
11	↑	石川県	470,055
12	↓	岡山県	468,663
13	→	秋田県	466,713

順位	前年比	都道府県	R6年度
14	↑	鳥取県	461,208
15	↓	福井県	459,511
16	↑	宮崎県	455,634
17	↑	山形県	454,987
18	↑	北海道	450,796
19	↓	愛媛県	449,828
20	↑	三重県	449,167
21	↓	広島県	448,329
22	↑	富山県	442,383
5			
45	→	沖縄県	377,774
46	↑	茨城県	369,163
47	↓	東京都	366,920

(4) 県内市町国保に係る市町別一人当たり医療費

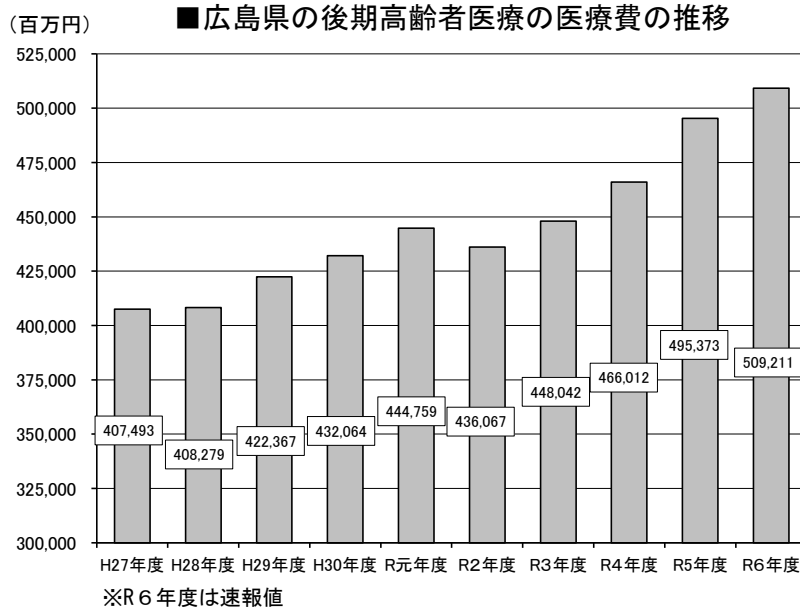
令和6年度の県内市町国保の市町別一人当たり医療費を比較すると、一番高い竹原市（554,223円）と一番低い海田町（420,901円）では約1.32倍、約13.3万円の差がある。



2 後期高齢者医療

(1) 医療費の推移

令和6年度における本県の後期高齢者の医療費は、約5,092億円（対前年度比で約2.8%増加）となっている。

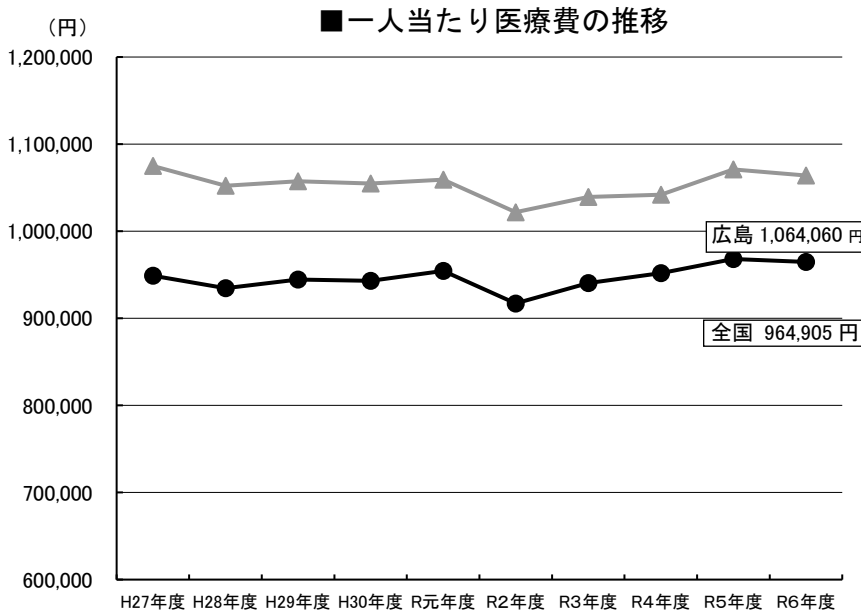


■ 広島県の後期高齢者医療被保険者数
(令和7年2月末現在)

区分	65～74歳	75歳以上	計
被保険者数	8,191人	484,376人	492,567人

(2) 一人当たり医療費の推移

一人当たりの医療費は、約106.4万円（対前年度比で約0.6%減）で、全国平均よりも約10万円高く、都道府県別では11位（前年度と同順位）となっている。



■ 令和6年度《速報》
一人当たり後期高齢者医療費(円)

順	前年比	都道府県	R6年度
1	→	福岡県	1,181,821
2	→	高知県	1,160,208
3	→	鹿児島県	1,138,126
4	↑	熊本県	1,104,673
5	↓	佐賀県	1,101,325
6	↑	大阪府	1,094,334
7	↓	長崎県	1,089,869
8	↑	北海道	1,084,407
9	↓	徳島県	1,075,296
10	→	大分県	1,074,878
11	→	広島県	1,064,060
5			
46	→	岩手県	789,294
47	→	新潟県	776,406

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
広島県	1,081,686	1,052,244	1,057,478	1,054,883	1,059,094	1,021,844	1,039,324	1,042,089	1,071,053	1,064,060
全国	949,070	934,547	944,561	943,082	954,369	917,124	940,512	951,767	968,102	964,905

※R6年度は速報値